

1

労働

女性、男性ごとに人口全体のうち働いている人の割合を年齢別に見る

女性の労働力率を年齢別に見ると出産・育児期にあたる年代にいったん低下し、育児が落ち着いた時期に再び上昇するという、いわゆるM字カーブを描くことが知られている。近年、25～34歳の労働力率が上昇する傾向にあり、M字の谷の部分の部分が浅くなっているが、男性の働き方とは大きく異なっている。

